

第16回腎癌研究会プログラム

開催日:平成10年10月8日

会場:福岡サンパレス地下1階大練習室

主題: - ファー・アドバンス・ケースに対する取り組み -

Session 1 予後と総合ケア

座長:仙賀 裕(茅ヶ崎市立)

1. 進行性腎細胞癌の治療成績

日大駿河台病院泌尿器科

川田 望 平方 仁 児玉雅仁 持田淳一 杉本周路 滝本至得

2. far-advanced case も含めた手術不能腎癌の臨床的検討

茅ヶ崎市立病院¹⁾ 県立足柄上病院²⁾ 横須賀共済病院³⁾

横浜赤十字病院⁴⁾ 国立立横須賀病院⁵⁾ 横須賀北部共済病院⁶⁾

仙賀 裕¹⁾ 中橋 満²⁾ 福田百邦³⁾ 里見佳昭³⁾ 大古美治⁴⁾

宇田川幸一⁵⁾ 朝倉智行⁶⁾

3. 当科における腎癌非手術症例の検討

三重大学医学部泌尿器科

亀田晃司 吉村暢仁 鈴木竜一 木瀬英明 有馬公伸 柳川 眞

川村壽一

4. 長期入院を余儀なくされた進行腎癌症例についての考察

奈良県立医科大学泌尿器科

山本雅司 影林頼明 吉井将人 山本広明 富岡厚志 大園誠一郎

平尾佳彦

特別講演

座長:川村壽一(三重大学)

「サイコオンコロジーの現状と展望」

講師:内富庸介先生(国立がんセンター精神腫瘍学研究部)

座長：藤岡知昭（岩手医大）

5．腎細胞癌担癌状態の長期生存例

広島大学医学部泌尿器科

中本貴久 笠岡良信 碓井 亞

6．腎癌多発性肺転移巣に対し免疫療法が奏功し13年に及ぶ長期生存を得ている一例

慶應義塾大学医学部泌尿器科

西山 徹 橘 政昭 丸茂 健 馬場志郎 村井 勝

7．Far advanced caseと思われたstage IV（T3CN2M1.V2C）腎癌に免疫化学療法および根治的手術療法を施行し、CRを得た症

横須賀共済病院泌尿器科¹⁾ 国立横須賀病院泌尿器科²⁾

渡辺岳志¹⁾ 神田文義¹⁾ 大内秀紀¹⁾ 土屋ふとし¹⁾ 福田百邦¹⁾

里見佳昭¹⁾ 宇田川幸一²⁾ 小川勝明³⁾

8．腎癌脳転移に対するガンマナイフ治療の経験

大阪市立総合医療センター泌尿器科¹⁾

大阪市立総合医療センター脳神経外科²⁾

早原信行¹⁾ 石井啓一¹⁾ 竹垣嘉訓¹⁾ 上川禎則¹⁾ 金 卓¹⁾

坂本 亘¹⁾ 杉本俊門¹⁾ 山中一浩²⁾ 岩井 謙育²⁾

9．腎細胞癌脳および椎骨転移症例に対する最近の治療

防衛医科大学泌尿器科

池田義弘 高橋英二 川本秀樹 辻 明 早川正道

10．腎細胞癌肝浸潤T4，N0，M0例に対する肝後区域切除併用根治的腎摘除術を施行した2例

宇治徳洲会病院泌尿器科¹⁾ 宇治徳洲会病院外科²⁾

滋賀医科大学泌尿器科³⁾

上仁数義¹⁾ 小泉修一¹⁾ 片岡 晃¹⁾ 安 昌徳¹⁾ 小野正人²⁾

島袋盛一²⁾ 仲井 理²⁾ 岡田裕作³⁾